

## 都市計画マスタープラン原案（骨子）について

## I. シンポジウムの開催

## 1. 開催概要

## (1) 開催日時・場所

- ①開催日時：令和2年11月18日（水）14時30分～16時00分
- ②開催場所：恵庭リサーチ・ビジネスパーク 3階 視聴覚室
- ③参加人数：25名（定員30名）

## (2) 開催テーマ

テーマ：ガーデンシティのブランドづくり ～新たな恵庭市都市計画マスタープランの策定～

## (3) 開催内容

- ①恵庭市のこれからのまちづくりについて（市から都市計画マスタープランの中間報告）
- ②講演「地域に根差したまちづくり」 株式会社良品計画 無印良品札幌/パルコ 土着化担当 鈴木恵一氏
- ③意見交換会

## 2. 意見交換会の主な意見

●ガーデンシティの推進 （花と緑、住宅地、観光）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花や緑を育てる敷地を持った優良住宅地の整備</li> <li>・花の拠点と連絡する自転車ネットワークの整備や観光の取組</li> </ul>
●After コロナの暮らし・働き方への対応 （リモートワーク、産業創出）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすい環境を整備して、移住定住を促進</li> <li>・リモートワークのできるオープンオフィスの設置</li> <li>・IT 起業家（個人）の開業可能な環境づくり</li> <li>・コワーキングスペースを提供</li> <li>・リモートオフィス事業・サテライトオフィス企業の誘致</li> <li>・産業拠点の整備推進</li> </ul>
●コンパクトシティの推進 （歩いて暮らす、交通、サードプレイス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて暮らせるまちづくりの推進</li> <li>・市民の足となる地域交通やエコバスの充実</li> <li>・空き家や空き店舗を活用した交流施設・サードプレイスの設置</li> <li>・恵庭駅前通りにある旧図書館の建物を活用して、創業支援施設の設置</li> <li>・既存公共施設の複合化</li> </ul>

## II 都市計画マスタープラン原案（骨子）の概要

## 1. 恵庭市を取り巻く大きな社会変化

- ・少子高齢化と人口減少
- ・ライフスタイルの変化
- ・SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））の実践
- ・交流人口の増加
- ・人工知能AI・IoTなど技術革新によるまちづくりの変化
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大による変化

## 2. 都市マスタープラン・まちづくりの基本的な考え方

水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち

### ガーデンシティの確立（案）

ーコンパクトなまちづくりー

- ・今後のまちづくりでは、恵庭型コンパクトシティにガーデンシティや農が身近に存在するといった恵庭市の魅力を活かしながら新たなライフスタイルにも調和する暮らしが実現できる「ガーデンシティの確立」を目指す。
- ・南北の広域の交流軸に加え、恵庭市の魅力を活かした都市ブランドを高める東西軸を展開する。
- ・東西軸では、漁川などの水辺空間、「はなふる」を中心とした花のネットワーク、歩行者、自転車ネットワーク、新たに生活スタイルにあった住環境、田園地帯の農を身近に感じることができる環境を目指す。

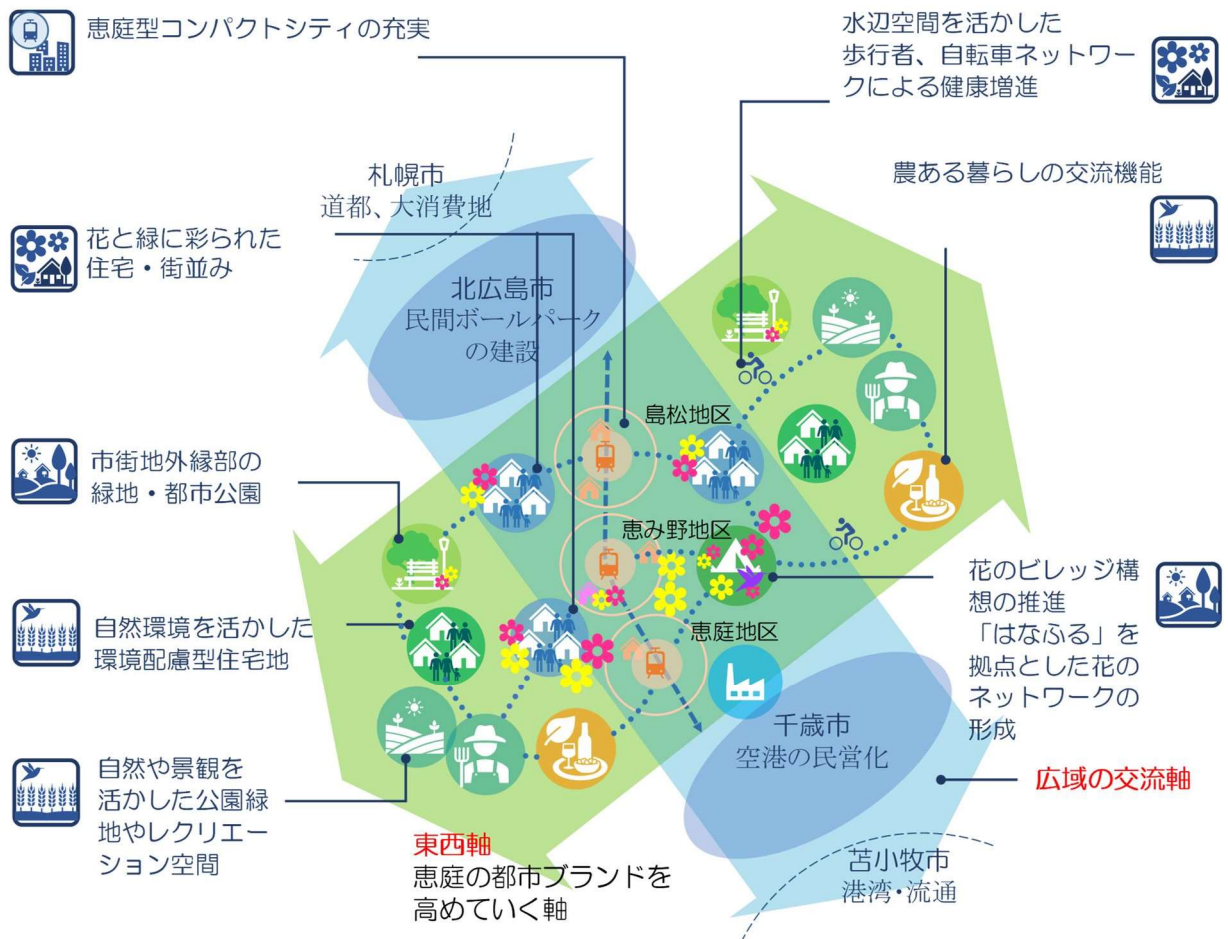


図 将来のまちづくりイメージ

## 3. 恵庭市のまちづくりの基本方針

- 方針1 恵庭型コンパクトシティの推進
- 方針2 ライフステージに合わせた豊かな暮らしを実現する市街地（住宅地）の推進
- 方針3 産業振興に向けた環境づくりの推進
- 方針4 「はなふる」を核としたガーデンツーリズムの推進
- 方針5 良好な田園エリアづくりの推進
- 方針6 総合的な道路交通体系の確立

#### 4. 分野別整備方針

##### (1) 土地利用方針（住宅、商業、工業の配置方針）

###### 1) 住宅地

- 一般住宅地を配置し、良好な住環境の整備を図るとともに、都市基盤整備が未整備の土地は整備を推進
- 専用住宅地を配置し、低層専用住宅を主体としたゆとりある住環境の保全
- 地区の特性に応じて地区計画等を活用

###### 2) 商業業務地

- JR3 駅周辺と柏陽北地区に地域商業業務地を配置し、島松駅周辺は公共公益施設の集約化
- 道道江別恵庭線や旧国道沿道については、必要に応じて用途転換や複合化

###### 3) 工業・流通業務地

- 既存の食品、物流関連産業等を中心とする工業集積及び先端産業の誘致
- 工業用地調査検討

###### 4) 田園地域

- 優良田園住宅等の建設の促進
- 都市公園を配置しながら新たな交流・集いの場の創出

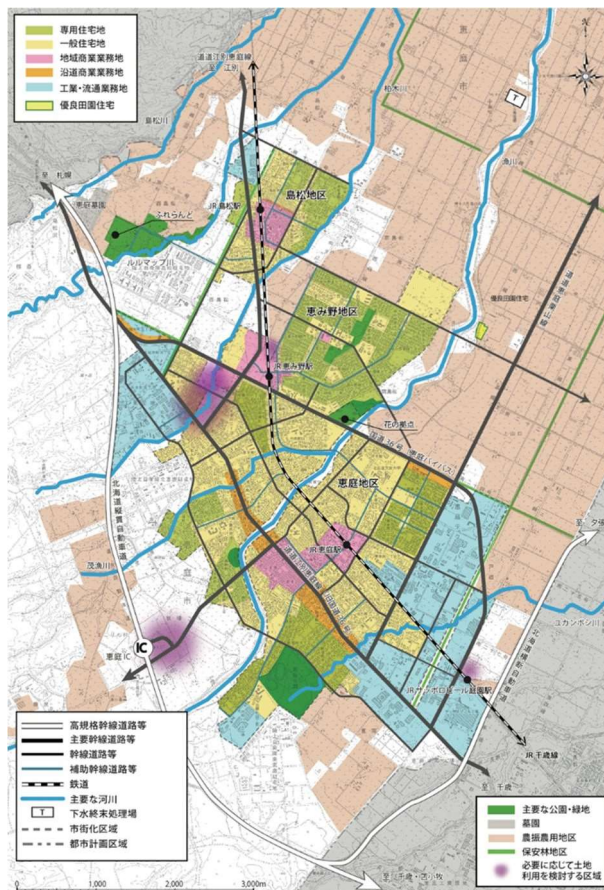


図 土地利用方針図

##### (2) 道路交通体系整備方針（道路、歩行者、公共交通の配置、整備方針）

###### 1) 道路網計画

- 主要幹線道路の活用、羊ヶ丘通の延伸
- 幹線道路、補助幹線道路の未整備区間の整備

###### 2) 歩行者、自転車ネットワーク

- 自転車ネットワークの形成
- 恵庭市バリアフリー基本構想における歩行者ネットワークの構築

###### 3) 公共交通

- 交通需要に応じた運行回数の確保
- AI やIoT 技術の進展に合わせた新たな交通システム等の調査研究

###### 4) 駅前広場計画

- JR 島松駅前に、西口広場と東西をつなぐ自由通路と駅前広場を配置

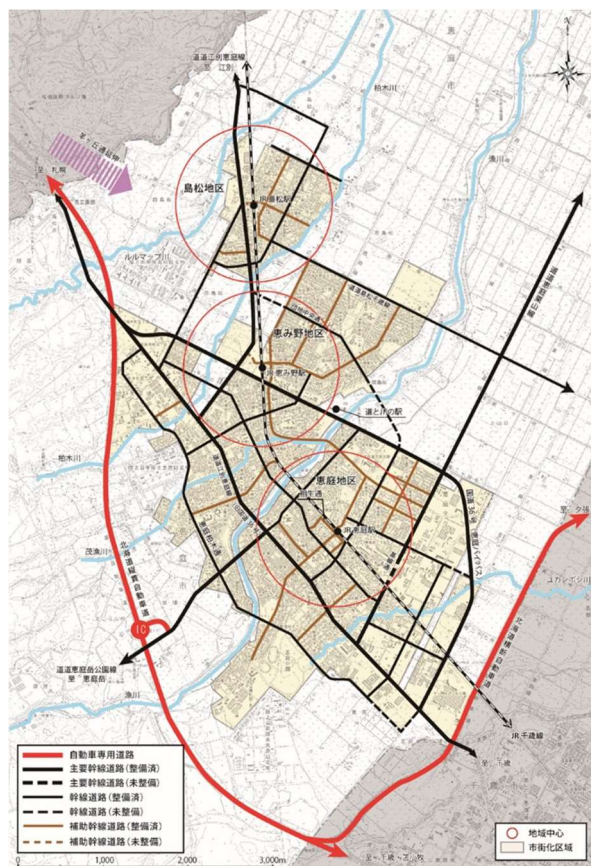


図 道路整備方針図

(3) 水と緑のまちづくり方針（公園、緑地の配置方針）

1) 環境保全システムの配置

- ・ 漁川等の河川の樹林地の適切な保全
- ・ 主要幹線道路、幹線道路の緑の適切な保全
- ・ 環境緑地保護地区、保護樹木の保全

2) レクリエーションシステムの配置

- ・ 漁川をはじめとする市内を流れる河川を多目的なレクリエーションの場として活用
- ・ 総合公園、地区公園、ふれらんど、花の拠点等を水と緑の拠点として位置づけ
- ・ 「はなふる」を中心に、花のネットワーク化による「花のまち恵庭」のブランド化

3) 防災システムの配置

- ・ 防風保安林の保全
- ・ 避難場所としての適切な公園緑地の配置

4) 景観構成システムの配置

- ・ 景観形成基本計画との整合を図り、都市景観の向上に資する緑地の整備、保全

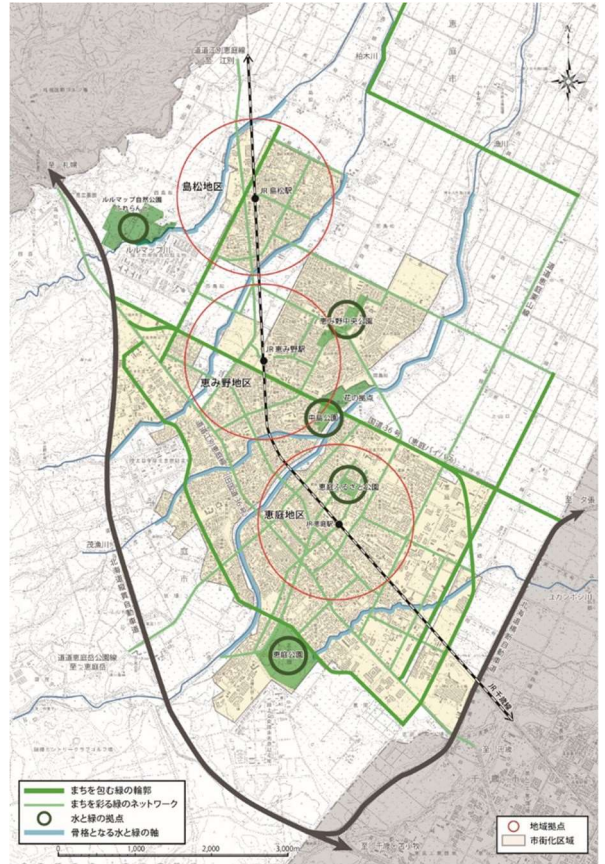


図 水と緑のまちづくり方針図

(4) 処理施設整備方針（下水道施設、廃棄物施設の配置方針）

1) 下水道施設

- ・ 既設下水道施設の分流化事業、ストックマネジメント事業（老朽化対策）、耐震化事業などを計画的に推進
- ・ 浸水被害の増加に対応すべく、排水設備審査時における開発者に対する雨水流出抑制の指導
- ・ 下水処理と廃棄物処理事業の連携

2) 廃棄物処理施設

- ・ 現処理体制の維持するほか、新たなごみ処理場の整備について検討

5. テーマ別プロジェクト

(1) テーマ別プロジェクトとは

ガーデンシティの確立を目指し、分野を横断し一体的に取り組むプロジェクト

(2) 目標年次

概ね10年間を目安とする。

(3) 基本的な考え方

長期的な人口減少を見据え、①関係人口・交流人口の増加等による、都市ブランド力向上、②職住環境の充実等による社会増対策、③健康増進等による自然増対策の視点から、3つのプロジェクトを設定。

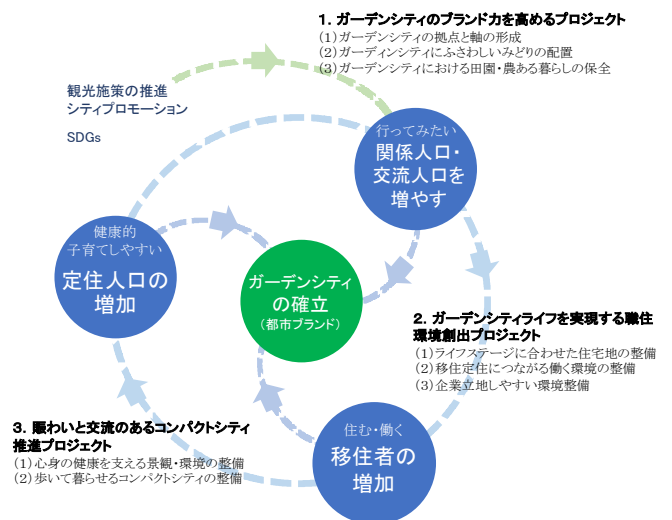
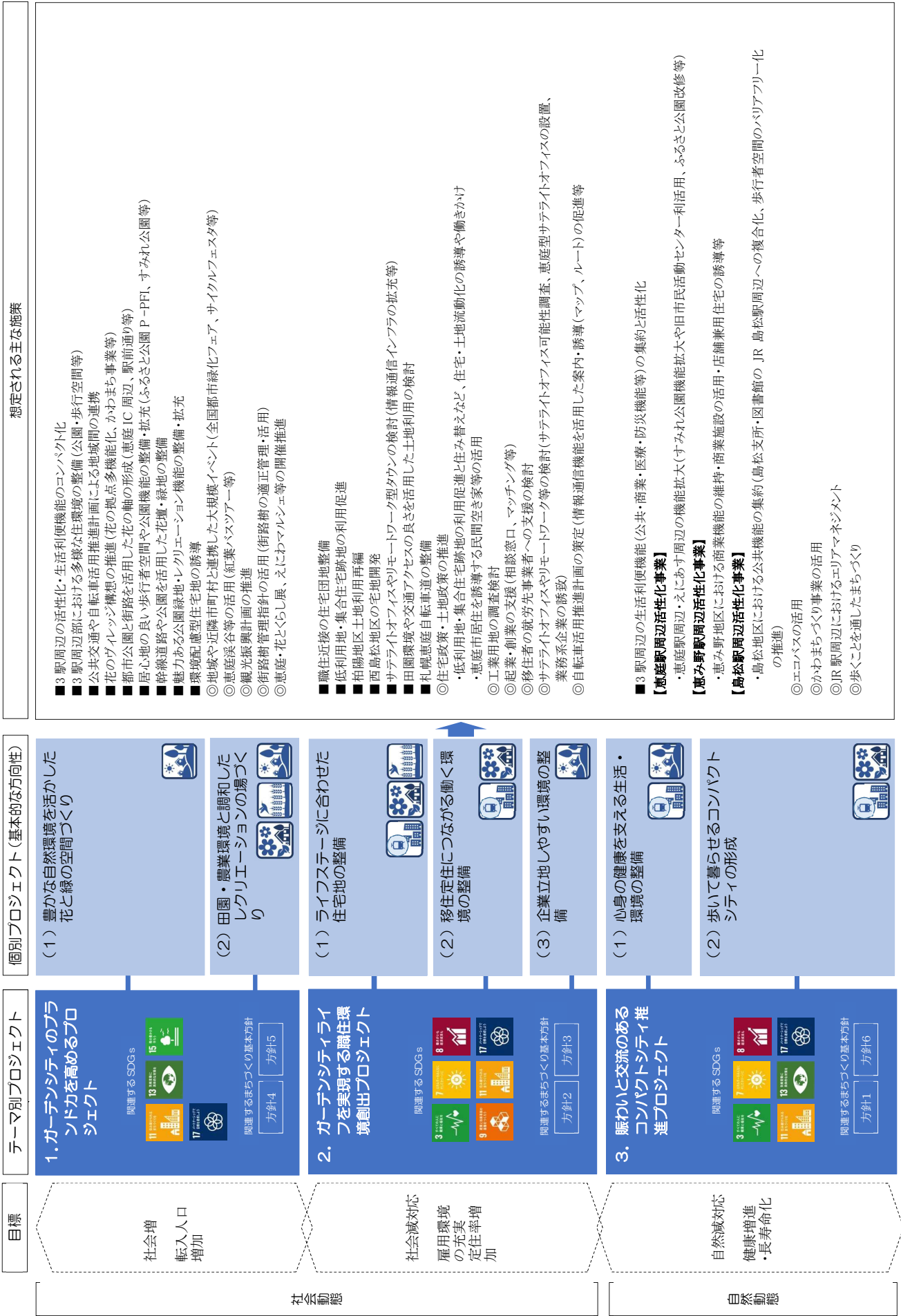


図 テーマ別プロジェクトの概念図

■テーマ別プロジェクトの体系



■テーマ別プロジェクトのエリアイメージ

3地区共通

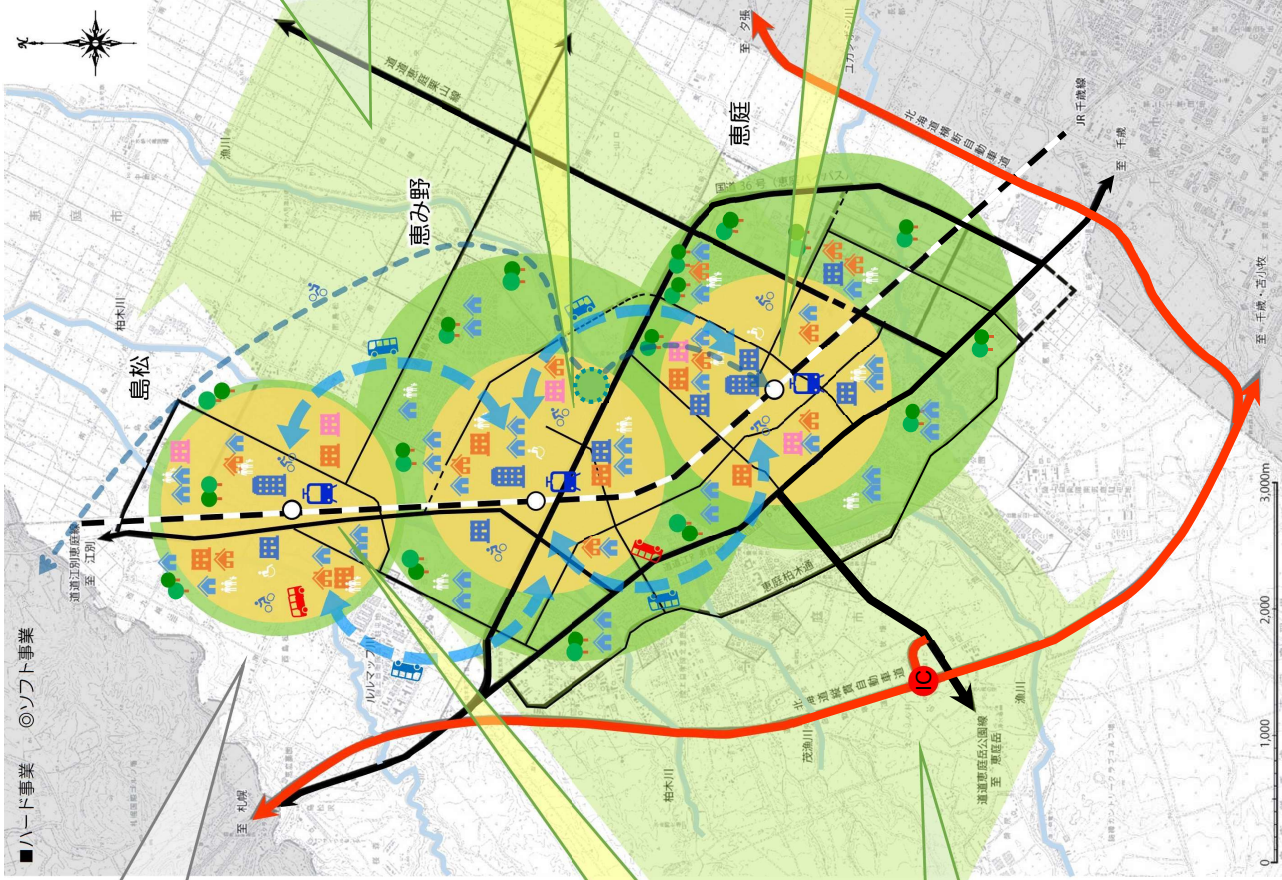
- 3 駅周辺の活性化・生活利便機能のコンソリダート
  - 3 駅周辺部における多様な住環境の整備(公園・歩行空間等々)
  - 居心地の良い歩行者空間や公園機能の整備・拡充(ふるさ公園 P-PFI、すみれ公園等)
  - 幹線道路や公園を活用した花壇・緑地の整備
  - 低利用地・集合住宅跡地の利用促進
- ◎観光振興計画の推進
- ◎街路樹管理指針の活用(街路樹の適正管理・活用)
- ◎恵庭・花とくらし展、えいわマルシェ等の開催推進
- ◎住宅政策・土地政策の推進
- ・低利用地・集合住宅跡地の利用促進と住み替えなど、住宅・土地流動化の誘導や働きかけ
  - ・恵庭市居住を誘導する民間空き家等の活用
- ◎起業・創業の支援(相談窓口、マッチング等)
- ◎移住者の就労先事業者への支援の検討
- ◎エコバスの活用
- ◎JR 駅周辺におけるエリアマネジメント
- ◎歩くことを通したまちづくり

島松地区

- 西島松地区の宅地開発
  - 3 駅周辺の生活利便機能(公共・商業・医療・防災機能等)の集約と活性化
- 【島松駅周辺活性化事業】
- ・島松地区における公共機能の集約(島松支所・図書館の JR 島松駅周辺への複合化、歩行者空間のバリエーションの推進)

東西軸

- 都市公園と街路を活用した花の軸の形成(恵庭 IC 周辺、駅前通り等)
  - 魅力ある公園緑地、レクリエーション機能の整備・拡充
  - 環境配慮型住宅地の誘導
  - 田園環境や交通アクセスの良さを活用した土地利用の検討
- ◎恵庭溪谷等の活用(紅葉・バスツアー等)
- ◎工業用地の調査検討



- 東西軸
- 公共交通や自転車活用推進計画による地域間の連携
  - 花のグリーンルーツ構想の推進(花の拠点多機能化、かわまち事業等)
  - 職住近接の住宅団地整備
  - サテライトオフィスやリモートワーク型タワンの検討(情報通信インフラの拡充等)
  - 札幌恵庭自転車道の整備
- ◎地域や近隣市町村と連携した大規模イベント(全国都市緑化フェア、サイクルフェスタ等)
- ◎サテライトオフィスやリモートワーク等の検討(サテライトオフィス可能性調査、恵庭型サテライトオフィスの設置、業・務系企業の誘致)
- ◎自転車活用推進計画の策定(情報通信機能を活用した案内・誘導(マップ、ルート)の促進等)

恵み野地区

- 柏陽地区土地利用再編
  - 3 駅周辺の生活利便機能(公共・商業・医療・防災機能等)の集約と活性化
- 【恵み野駅周辺活性化事業】
- ・恵み野地区における商業機能の維持・商業施設の活用・店舗兼用住宅の誘導等
- ◎かわまちづくり事業の活用

恵庭地区

- 3 駅周辺の生活利便機能(公共・商業・医療・防災機能等)の集約と活性化
- 【恵庭駅周辺活性化事業】
- ・恵庭駅周辺・るにあす周辺の機能拡大(すみれ公園機能拡大や旧市民活動センター活用、ふるさと公園改修等)

凡例

- 東西軸(恵庭の都市ブランドを高めていく軸)
- 多機能な地域拠点
- 公共交通ネットワーク
- 居住機能
- 子育て支援機能
- 地域交流機能
- 医療・福祉サービス機能
- 生活必需品の買いまわり機能
- 概ねの市街地
- 広域サイクリングネットワーク
- 行政サービス機能

### Ⅲ 今後の予定

年 月	区分	会議	市民	議会
R3.3月	原案	庁内検討会議 有識者から意見を伺う会		委員会報告
R3.4月～	原案	庁内検討会議 都市計画審議会	パブリックコメント	委員会報告